

第20回全国障害者スポーツ大会

香川県派遣選手選考会開催要綱

- 1 目的 全国障害者スポーツ大会に派遣する選手の選考にあたり、一定の基準により公平に決定するための選考会とする。
- 2 主催 香川県、香川県障害者スポーツ協会
- 3 主管
 - (1) 陸上競技 香川パラ陸上競技協会
 - (2) 水泳 香川県パラ水泳協会
 - (3) 卓球 香川県障がい者卓球協会
 - (4) アーチェリー 香川県アーチェリー協会
 - (5) フライングディスク 香川県障害者フライングディスク協会
 - (6) ボウリング (社福) 香川県手をつなぐ育成会
- 4 協力 香川県障がい者スポーツ指導者協議会、(社福) かがわ総合リハビリテーション事業団
(社福) 香川県手をつなぐ育成会、特別支援学校
- 5 後援 香川県教育委員会 (予定)
- 6 期日 令和2年4月26日 (日)
会場・ボウリング 太洋ボウル
開会式 9:30 競技開始 10:00
令和2年5月10日 (日)
・アーチェリー かがわ総合リハビリテーション福祉センター アーチェリー場
開会式 9:30 競技開始 10:00 (少雨決行)
・フライングディスク かがわ総合リハビリテーション福祉センター グラウンド
開会式 9:30 競技開始 10:00 (雨天時体育館)
令和2年5月17日 (日)
・陸上競技 屋島レクザムフィールド (高松市屋島競技場)
開会式 9:30 競技開始 10:00 (少雨決行)
令和2年5月24日 (日)
・水泳 かがわ総合リハビリテーション福祉センター プール
開会式 9:30 競技開始 10:00
・卓球 かがわ総合リハビリテーション福祉センター 体育館
開会式 9:30 競技開始 10:00
- 7 競技種目
 - (1) 陸上競技 15種目
50m、100m、200m、400m、800m、1500m、スラローム、4×100mリレー、走高跳
立幅跳、走幅跳、砲丸投、ソフトボール投、ジャベリックスロー、ビーンバッグ投
 - (2) 水泳 8種目
自由形25m、自由形50m、背泳ぎ25m、背泳ぎ50m、平泳ぎ25m
平泳ぎ50m、バタフライ25m、バタフライ50m
 - (3) アーチェリー 2種目
リカーブ コンパウンド
 - (4) 卓球 2種目
一般卓球 [肢体(立位・座位)、視覚、聴覚、知的、精神] STT
 - (5) フライングディスク 4種目
アキュラシー ディスリート5 ディスリート7、ディスタンス 立位 座位
 - (6) ボウリング
競技方法はデュアルレーン (アメリカン) 方式とする。
3ゲームトータル (ハンディキャップなし)

- 8 競技規則 競技規則は、全国障害者スポーツ大会競技規則に準ずるものとする。但し、各競技の注意事項は別に定める。
- 9 参加資格 ①身体障害者は身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条の規定により身体障害者手帳の交付を受けた者、知的障害者は厚生事務次官通知（昭和48年厚生省発自第156号）による療育手帳の交付を受けた者またはその取得の対象に準ずる障害のある者、精神障害者は精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条の規定により精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者または自立支援医療（精神通院）受給者証取得者のみとする。通院証明書を用いての証明対応は廃止する）
②令和2年4月1日現在、13歳以上の者。
③県内に現住所を有する者又は県内にある更正援護施設等に入所、通所、通学している者。
④心身ともに全国大会出場に支障のない者。
⑤団体競技に出場する者は、個人競技には出場できないものとする。
- 10 参加制限 同日開催の他競技参加は認めないが、他日開催の他競技への参加は認める。ただし、全国大会出場希望競技を申込書に明記すること。
- 11 参加料 ボウリング競技のみ一人500円（当日集金）
- 12 参加申込 参加申込は「別表1」を参照の上「様式1・2」により作成し、関係機関で取りまとめの上、下記宛に令和2年4月3日（金）必着（FAXでの申込みは不可）で申し込むこと。

〒761-8057 高松市田村町1114
かがわ総合リハビリテーションセンター内 香川県障害者スポーツ協会事務局 宛
TEL（087）867-7687 FAX（087）866-7690
- 13 その他 (1) この大会出場者から第20回全国障害者スポーツ大会香川県派遣選手を選考する。
(2) 全国大会への出場を希望しない競技者は申込書に記載すること。
(3) 身体障害区分の不明な方は香川県障害者スポーツ協会に問い合わせください。
(4) 競技中の参加選手の健康・安全については、各個人において行うものとする。また、当日の傷害保険には主催者で加入するが、往復は対象とならないので安全に十分に配慮し選考会に参加すること。但し、応急の処置は行う。
(5) この大会の報道（写真等）に制限を加えたい競技者は事前に主催者に申し出る。（当日の申し出は受付いたしません。）
(6) この大会で得た個人情報、大会運営及び全国大会出場関係のみに使用いたします。
(7) この要綱に定めるもののほか、大会の実施に関し必要な事項は主催者が決定する。

※参考

第20回全国障害者スポーツ大会（2020燃ゆる感動かごしま大会）について

【大会日程】（予定）

令和2年10月22日（木）	結団式、往路
10月23日（金）	公式練習日
10月24日（土）	開会式、競技第1日目
10月25日（日）	競技第2日目
10月26日（月）	競技第3日目、閉会式
10月27日（火）	復路

別表1 全国障害者スポーツ大会競技・種目

陸上競技

◎ 男女別・年齢区分別

△ 男女混合・年齢区分なし

▲ 男女別・年齢区分なし

				競走							跳躍			投てき				
				※2 50 m	100 m	200 m	400 m	800 m	1500 m	※1 4×100 mリレー スラローム	走高跳	立幅跳	走幅跳	砲丸投	ソフトボール投	ジャベリックスロー	ビーコンバグ投	
肢体不自由	1	上肢	1 手部切断 片前腕切断または、片上肢不完全 片上腕切断または、片上肢完全	◎	◎				※4			◎	◎	◎	◎	◎	◎	
			2 両前腕切断または、片前腕および片上腕切断 両上肢不完全	◎	◎				◎		▲	◎	◎					
			3 両上腕切断または、両上肢完全	◎	◎						▲	◎	◎					
		下肢	4 片下腿切断または、片下肢不完全	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			5 片大腿切断または、片下肢完全	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			6 両下腿切断	◎	◎							◎		◎	◎	◎	◎	◎
			7 片下腿および片大腿切断 両下肢不完全	◎								◎		◎	◎	◎	◎	◎
			8 両大腿切断または、両下肢完全											◎	◎	◎	◎	◎
		体幹	9 体幹 ※3	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	2	車いす 脳原性麻痺、 常用、 使用で	10 第6頸髄まで残存	◎	◎					◎								◎
			11 第7頸髄まで残存		※4 ◎	※4 ◎		※4 ◎	※4 ◎	◎								◎
			12 第8頸髄まで残存					◎	◎	◎				◎	◎	◎		
			13 下肢麻痺で座位バランスなし		◎	◎		◎	※4 ◎					◎	◎	◎		
			14 下肢麻痺で座位バランスあり		※4 ◎	※4 ◎		※4 ◎	◎					◎	◎	◎		
			15 その他の車いす		◎	◎		◎						◎	◎	◎		
	3	(脳性麻痺、 脳外傷等) 脳原性麻痺、 脳血管疾患、	16 四肢麻痺で車いす使用	◎						◎								◎
			17 けって移動	◎						◎								◎
			18 片上下肢で車いす使用	◎						◎						◎	◎	
			19 上肢で車いす使用	◎	◎	◎		◎	◎	◎				◎	◎	◎		
			20 その他走不能											◎	◎	◎		
			21 上肢に不随意運動を伴う走可能	◎	◎	◎			◎			◎	◎	◎	◎	◎		
			22 その他走可能	◎	◎	◎			◎			◎	◎	◎	◎	◎		
	4		23 電動車いす常用							◎							◎	
視覚障害 ※5			24 視力0から0.01まで ※6	◎	◎	◎		◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎		
			25 その他の視覚障害	◎	◎	◎		◎	◎		▲	◎	◎	◎	◎	◎		
聴覚・平衡機能障害、 音声・言語・ そしゃく機能障害			26 聴覚障害	◎	◎	◎		◎	◎		▲	◎	◎	◎	◎	◎		
知的障害			27 知的障害	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	▲	◎	◎		◎	◎		
内部障害			28 ぼうこう又は直腸機能障害	◎					◎			◎	◎		◎	◎		

※1 4×100mリレーは男女混合とする。

※2 50m競走で使用する車いすは日常生活用とする。

※3 体幹とは頸部・胸部・腹部および腰部（脊柱）のみに変形がある者（脊椎カリエス等による体幹の障害が該当する）。ただし、四肢の機能障害を伴う場合は体幹の機能障害があってもこの区分には該当しない。

※4 複数の障害区分にわたり1つの◎がついている場合は、1つの区分として競技をおこない、順位を決定する。

※5 視力は、矯正後の良い方の視力で障害区分を判定する。手動弁～光覚弁は視力0、指数弁は視力0.01とする。

※6 障害区分24は光を通さないアイマスク、またはアイシェードを装着する。

【注】競走競技は50mと100m、跳躍競技は立幅跳と走幅跳、投てき競技は障害区分8を除き、ソフトボール投とジャベリックスローの両方に申し込むことはできない。

水泳

◎男女別・年齢区分別

○男女別・1部

●男女別・2部

△男女混合・年齢区分なし

			自由形		背泳ぎ		平泳ぎ		バタフライ			※1 4×50mメドレーリレー	
											※1 4×50mリレー		
			25m	50m	25m	50m	25m	50m	25m	50m			
肢体不自由	1	上肢	1 手部切断	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			2 片前腕切断または、片上肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			3 片上腕切断または、片上肢完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			4 両前腕切断または、両上肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			5 両上腕切断または、両上肢完全 片前腕および片上腕切断	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
		下肢	6 片下腿切断または、片下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			7 片大腿切断または、片下肢完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			8 両下腿切断または、両下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			9 両大腿切断または、両下肢完全 片下腿および片大腿切断	◎	◎	●	○	●	○	◎			
		上下肢	10 片上肢切断および片下肢切断 片上肢不完全および片下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	◎			
			11 多肢切断または、片上肢完全および片 下肢完全 両上肢不完全および両下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	◎			
	体幹	12 体幹	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
	2	す 以 常 外 用 で 車 麻 痺 い 痺	13 第7頸髄まで残存	◎	◎	◎		◎					
			14 第8頸髄まで残存	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			15 下肢麻痺で座位バランスなし	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			16 下肢麻痺で座位バランスあり	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
	3	(脳 性 麻 痺、 脳 外 傷 等) 疾 患、 脳 原 性 麻 痺、 脳 血 管	17 四肢麻痺（車いす常用）または、 上肢に著しい不随意運動を伴う走不能	◎	◎	◎		◎					
			18 両下肢麻痺または、 上肢に軽度の不随意運動を伴う走不能	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			19 片側障害で片上肢機能全廃	◎	◎	●	○	●	○	◎			
			20 その他の片側障害で走不能	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			21 その他走可能	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
	4		22 浮具使用	◎	◎	◎		◎					
視覚障害 ※2			23 視力0から0.01まで※3	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
			24 その他の視覚障害	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
聴覚・平衡機能障 害、音声・言語・そ しゃく機能障害			25 聴覚障害	◎	◎	●	○	●	○	●	○		
知的障害			26 知的障害	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	△

※1 リレー、メドレーリレーは男女混合とする。

※2 視力は「矯正後の両眼視力」の和で判定する。視力の和を算出する際、光覚弁、手動弁は視力0、指数弁は視力0.01とする。

※3 障害区分23は光を通さないゴーグルを装着する。招集所で確認後、プールへ入場するまでに装着し、競技終了まで装着する。

■ 障害区分のスタートは、水中スタートをしなくてはならない。

アーチェリー

● 男女別

	区分 番号	障害区分	リカーブ		コンパウンド	
			50m・30m	30m・30m	50m・30m	30m・30m
肢体不自由	1	第8頸髄まで残存	●	●	●	●
	2	その他の車いす	●	●		
	3	上肢障害	●	●		
	4	下肢障害（いす、車いす使用を含む）	●	●		
	5	体幹	●	●		
	6	脳原性麻痺 （脳性麻痺、脳血管疾患、脳外傷等）	●	●	●	●
聴覚・平衡機能障害、 音声・言語・そしゃく機能障害	7	聴覚障害	●	●		
内部障害	8	ぼうこう又は直腸機能障害	●	●		

※「第8頸髄まで残存」には、「第6頸髄まで残存」および「第7頸髄まで残存」は出場できるものとする。

卓球

◎ 男女別、年齢区分別

	区分 番号	障害区分	卓球	S T T
肢体不自由	1	上肢障害		
		2 両上肢障害	◎	
	1	下肢障害		
		3 片下腿切断または、片下肢不完全	◎	
		4 片大腿切断または、両下腿切断 片下肢完全または、両下肢不完全	◎	
	1	5 片下腿および片大腿切断 両大腿切断または、両下肢完全	◎	
		6 体幹	◎	
	2	7 第8頸髄まで残存 ※1	◎	
		8 座位バランスなし	◎	
		9 その他の車いす	◎	
	3	10 車いす使用	◎	
		11 杖または、松葉杖使用	◎	
		12 上肢に不随意運動あり	◎	
		13 上肢に不随意運動なし	◎	
		14 片側障害	◎	
視覚障害 ※2	15	アイマスク有り ※3		◎
	16	アイマスク無し	◎	
聴覚・平衡機能障害、音声・言語機能 障害、そしゃく機能障害	17	聴覚障害	◎	
知的障害	18	知的障害	◎	
精神障害	19	精神障害	◎	

※1「第8頸髄まで残存」には、「第6頸髄まで残存」および「第7頸髄まで残存」は出場できるものとする。

※2 視力・視野の程度に関わらず、アイマスクの有無で出場競技を分ける。

※3 S T Tの選手が使用するアイマスク、またはアイシェードは各自で用意する。

フライングディスク

◎ 区分なし ● 男女別

	アキュラシー		ディスタンス	
	ディスリート5	ディスリート7	座位	立位
肢体不自由				
視覚障害				
聴覚障害	◎	◎	●	●
知的障害				
内部障害（ぼうこう又は直腸機能障害）				

ボウリング

知的障害者で男女別、年齢区分別に実施する。

バスケットボール

知的障害者で、男女別に実施する。

車いすバスケットボール

肢体不自由者の車いす使用者で、競技規則第8部第3条の規定に該当する者。

ソフトボール

知的障害者のみの競技とする。

グランドソフトボール

視覚障害者のみの競技とする。

バレーボール

聴覚障害者と知的障害者で、男女別に実施する。

精神障害者は、男女混合とする。

サッカー

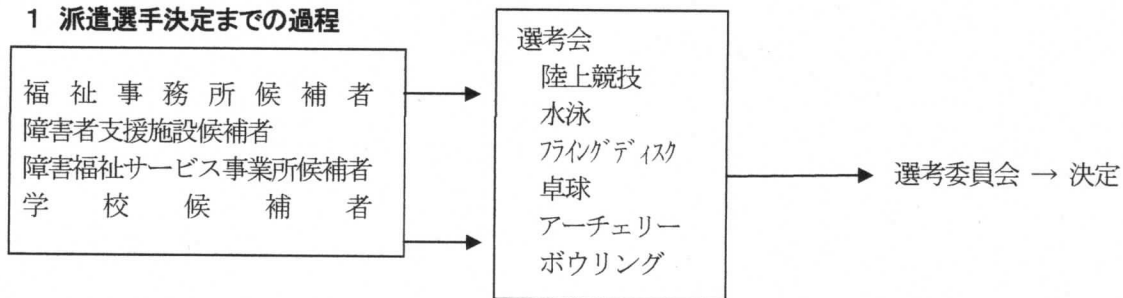
知的障害者のみの競技とする。

フットベースボール

知的障害者のみの競技とする。

第20回全国障害者スポーツ大会(2020燃ゆる感動かごしま大会)派遣選手選考の概要について

1 派遣選手決定までの過程



※ 学校卒業者（見込みを含む。）は、福祉事務所、障害者支援施設又は障害福祉サービス事業所候補者とする。

※ 選考委員会で派遣選手として決定した方に対して、令和2年6月中に文書にて決定通知を行います。

派遣選手枠（予定）

個人競技 (身体)	個人競技 (知的)	個人競技 (精神)	合計	陸上	水泳	卓球	フライング ディスク	アーチェリー (身体)	ボウリング (知的)	卓球 (精神)
12名	10名	2名	24名	10名	3名	3名	4名	1名	1名	2名

※ 上記人数は、令和元年6月に開催県（鹿児島県）より通知された人数です。なお、令和2年4月頃を目途に最終派遣選手枠が発表される予定です。

2 選考記録会の日時等について

- (1) 競技等
- 〈陸上〉 日時：令和2年5月17日（日） 9：30～16：00（予定）
場所：屋島レクザムフィールド（高松市屋島競技場）
- 〈水泳〉 日時：令和2年5月24日（日） 9：30～12：15（予定）
場所：かがわ総合リハビリテーション福祉センター プール
- 〈卓球〉 日時：令和2年5月24日（日） 9：30～16：00（予定）
場所：かがわ総合リハビリテーション福祉センター 体育館
- 〈フライングディスク〉 日時：令和2年5月10日（日） 9：30～13：00（予定）
場所：かがわ総合リハビリテーション福祉センター グラウンド
- 〈アーチェリー〉 日時：令和2年5月10日（日） 9：30～12：00（予定）
場所：かがわ総合リハビリテーション福祉センター アーチェリー場
- 〈ボウリング〉 日時：令和2年4月26日（日） 9：30～12：00（予定）
場所：太洋ボウル
- (2) 服 装 競技ができる服装
- (3) 荒天の場合 当日午前7時に実施可否を決定しますので、香川県障害者スポーツ協会（TEL）087-867-7687 にお問い合わせ下さい。
- (4) その他 当日は開始30分前までに会場に直接集合してください。出場希望競技終了後、各自解散となります。

3 派遣選手の推薦について

(1) 次の全ての条件を満たす者とする。

- ①身体障害者は身体障害者福祉法（昭和 24 年法律第 283 号）第 15 条の規定により身体障害者手帳の交付を受けた者、知的障害者は厚生事務次官通知（昭和 48 年厚生省発自第 156 号）による療育手帳の交付を受けた者またはその取得の対象に準ずる障害のある者、精神障害者は精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和 25 年法律第 123 号）第 45 条の規定により精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者または自立支援医療（精神通院）受給者証取得者のみとする。
（競技種目等については別表を参照のこと）。
- ②令和 2 年 4 月 1 日現在、13 歳以上の者。
- ③香川県内に現住所を有する者又は県内にある更正援護施設等に入所、通所、通学している者。
- ④心身ともに全国大会出場に支障のない者。
- ⑤全競技とも、県が定める全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会に出場する者。
- ⑥団体競技に出場する者は、個人競技には出場できないものとする。

(2) 推薦基準

香川県障害者スポーツ大会その他大会の成績を参考に推薦すること。
なお、これ以外にも優秀な記録を持つ者がいれば推薦すること。

(3) 推薦人員

推薦人員枠は特に定めません。

4 推薦の締め切り

令和 2 年 4 月 3 日（金）必着

関係機関（市・町又は施設等）で取りまとめの上、この日までに香川県障害者スポーツ協会に届いていなければ推薦者なしと判断します。

5 第20回全国障害者スポーツ大会の概要

大会日程予定

会 場	令和 2 年 10 月 22 日（木）	結団式、出発
	10 月 23 日（金）	公式練習日
	10 月 24 日（土）	開会式、競技第 1 日目
	10 月 25 日（日）	競技第 2 日目
	10 月 26 日（月）	競技第 3 日目、閉会式
	10 月 27 日（火）	帰県
	鹿児島県内	

派遣費用 香川県選手団（選手及び役員）の派遣として、旅費及び滞在費は県が負担します。
（ただし、ユニフォームについては一部個人負担をお願いします。）